

# 千葉市感染症発生動向調査情報

2019年 第6週 (2/4-2/10) の発生は？

## 1 定点報告対象疾患(五類感染症)

| 報告のあった定点数                |          | 6週 | 5週 | 4週 | 3週 |
|--------------------------|----------|----|----|----|----|
| 上段: 患者数<br>下段: 定点当たりの患者数 | 小児科      | 17 | 18 | 18 | 18 |
|                          | 眼科       | 5  | 5  | 5  | 5  |
|                          | インフルエンザ* | 27 | 28 | 28 | 28 |
|                          | 基幹定点     | 1  | 1  | 1  | 1  |

「定点当たりの患者数」とは  
報告患者数/報告定点数。

| 定点       | 感 染 症 名                              | 千 葉 市 |              |                |                |                | 千葉県             |
|----------|--------------------------------------|-------|--------------|----------------|----------------|----------------|-----------------|
|          |                                      | 注意報   | 2/4-2/10     | 1/28-2/3       | 1/21-1/27      | 1/14-1/20      | 1/28-2/3        |
|          |                                      |       | 6週           | 5週             | 4週             | 3週             | 5週              |
| 小児科      | RSウイルス感染症                            |       | 5<br>0.29    | 2<br>0.11      | 1<br>0.06      | 0<br>0.00      | 28<br>0.21      |
|          | 咽頭結膜熱                                |       | 1<br>0.06    | 4<br>0.22      | 2<br>0.11      | 1<br>0.06      | 30<br>0.23      |
|          | A群溶血性レンサ球菌咽頭炎                        | ○     | 68<br>4.00   | 56<br>3.11     | 65<br>3.61     | 54<br>3.00     | 399<br>3.02     |
|          | 感染性胃腸炎                               |       | 144<br>8.47  | 143<br>7.94    | 178<br>9.89    | 136<br>7.56    | 971<br>7.36     |
|          | 水痘                                   |       | 6<br>0.35    | 6<br>0.33      | 7<br>0.39      | 9<br>0.50      | 32<br>0.24      |
|          | 手足口病                                 |       | 0<br>0.00    | 0<br>0.00      | 1<br>0.06      | 1<br>0.06      | 12<br>0.09      |
|          | 伝染性紅斑                                | ↓     | 16<br>0.94   | 25<br>1.39     | 18<br>1.00     | 22<br>1.22     | 128<br>0.97     |
|          | 突発性発しん                               |       | 7<br>0.41    | 8<br>0.44      | 8<br>0.44      | 8<br>0.44      | 32<br>0.24      |
|          | ヘルパンギーナ                              |       | 0<br>0.00    | 2<br>0.11      | 0<br>0.00      | 1<br>0.06      | 2<br>0.02       |
|          | 流行性耳下腺炎                              |       | 1<br>0.06    | 1<br>0.06      | 1<br>0.06      | 1<br>0.06      | 7<br>0.05       |
|          | インフル<br>インフルエンザ(高病原性鳥インフル<br>エンザを除く) | ↓↓★   | 808<br>29.93 | 1,374<br>49.07 | 1,904<br>68.00 | 1,525<br>54.46 | 12,060<br>56.89 |
| 眼科       | 急性出血性結膜炎                             |       | 0<br>0.00    | 0<br>0.00      | 0<br>0.00      | 0<br>0.00      | 0<br>0.00       |
|          | 流行性角結膜炎                              |       | 3<br>0.60    | 1<br>0.20      | 1<br>0.20      | 0<br>0.00      | 16<br>0.46      |
| 基幹<br>定点 | 細菌性髄膜炎<br>(髄膜炎菌性髄膜炎を除く)              |       | 0<br>0.00    | 0<br>0.00      | 0<br>0.00      | 0<br>0.00      | 1<br>0.11       |
|          | 無菌性髄膜炎                               |       | 0<br>0.00    | 0<br>0.00      | 0<br>0.00      | 0<br>0.00      | 0<br>0.00       |
|          | マイコプラズマ肺炎                            |       | 0<br>0.00    | 0<br>0.00      | 0<br>0.00      | 0<br>0.00      | 3<br>0.33       |
|          | クラミジア肺炎<br>(オウム病を除く)                 |       | 0<br>0.00    | 0<br>0.00      | 0<br>0.00      | 0<br>0.00      | 0<br>0.00       |
|          | 感染性胃腸炎<br>(ロタウイルスに限る)                |       | 0<br>0.00    | 0<br>0.00      | 0<br>0.00      | 0<br>0.00      | 1<br>0.11       |

★★: 流行中 ★: やや流行中 ◎: 増加 ○: やや増加 →: 変化なし ↓: やや減少 ↓↓: 減少

## 2 全数報告対象疾患(8件)

| 病名         | 性  | 年齢層  | 診断(検査)方法  | 病名  | 性  | 年齢層   | 診断(検査)方法  |
|------------|----|------|-----------|-----|----|-------|-----------|
| 結核         | 男性 | 60歳代 | IGRA検査等   | 百日咳 | 男性 | 10歳未満 | 病原体遺伝子の検出 |
| レジオネラ症     | 女性 | 50歳代 | 病原体抗原の検出  | 百日咳 | 男性 | 10歳未満 | 抗体の検出     |
| 後天性免疫不全症候群 | 男性 | 40歳代 | 血清抗体等の検出  | 百日咳 | 男性 | 40歳代  | 臨床診断      |
| 侵襲性肺炎球菌感染症 | 男性 | 80歳代 | 病原体の分離・同定 | 百日咳 | 女性 | 10歳未満 | 病原体遺伝子の検出 |

・第6週は、結核1件(14)、レジオネラ症1件(2)、後天性免疫不全症候群1件(1)、侵襲性肺炎球菌感染症1件(3)、百日咳4件(12)の報告があった。

※ ( )内は2019年の累積件数。但し、累積件数は速報値であり、データが随時訂正されるため変化します。

## 定点当たり報告数 第6週のコメント

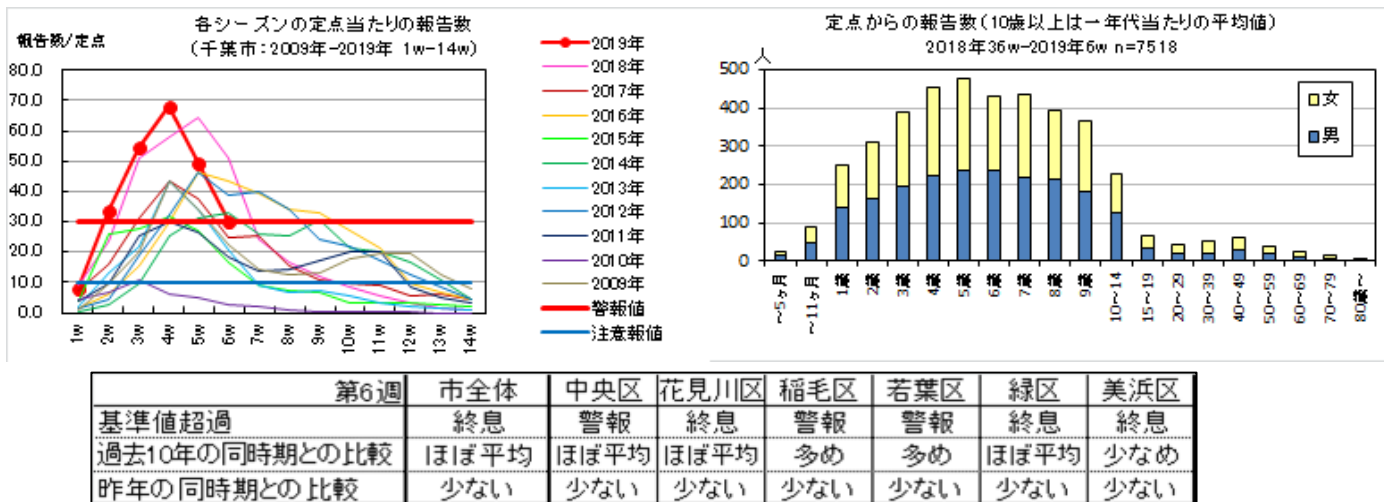
<A群溶血性レンサ球菌咽頭炎> 前週より増加し4.00となった。過去10年の同時期と比べると最多。

<伝染性紅斑> 前週より減少し0.94となったが、過去10年の同時期と比べると非常に多い。

<インフルエンザ> 前週より減少し29.93となり、流行発生警報開始基準値を下回った。流行発生警報終息基準値は上回っている。過去10年の同時期と比べるとほぼ平均レベル。

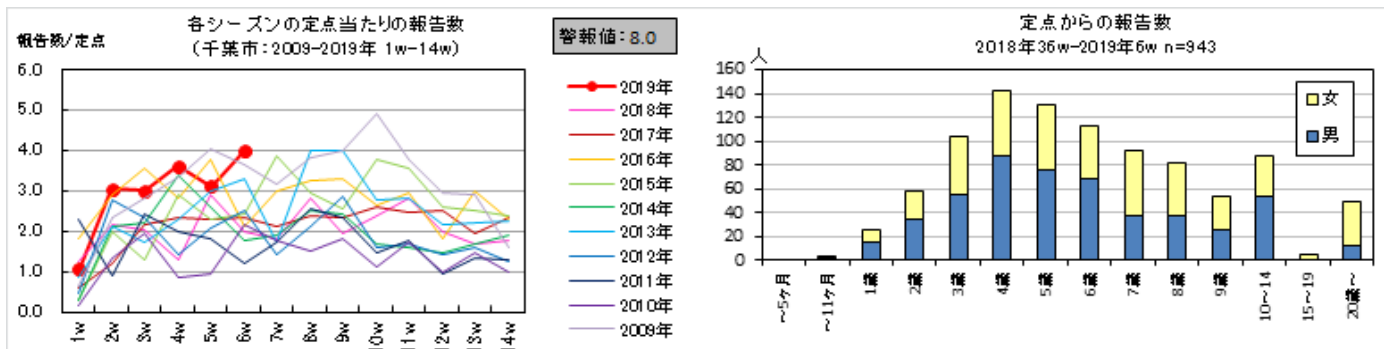
## ＜インフルエンザ＞

全国レベルの第5週は、流行発生警報開始基準値(30.0/定点)を上回ったままで、過去10年の同時期と比べると多くなっています。都道府県別では埼玉県、新潟県、宮城県の順で多く報告されています。千葉県は全国レベルと比べるととても多くなっています。千葉市の第6週は前週より減少し29.93となり、流行発生警報開始基準値を下回りました。流行発生警報終息基準値(10.0/定点)は上回っています。過去10年の同時期と比べるとほぼ平均レベルとなっています。区別の発生状況は、中央区(40.8/定点)で流行発生警報開始基準値を上回り最多で、同区の10歳代前半で最も多く、一年代当たりでは3歳で最も多く発生報告がありました。その他、稲毛区及び若葉区で流行発生警報開始基準値を上回り、緑区、美浜区及び花見川区で流行発生警報終息基準値を上回っています。今シーズンである2018年第36週から2019年第6週までの累積報告数は7518件で、性別では男性が50.0%(3761名)、女性が50.0%(3757名)で、年齢階級別では5歳(6.3%:475名)、4歳(6.0%:452名)、7歳(5.8%:434名)の順で多く、20歳未満は全体の67.8%、10歳未満は全体の48.2%となっています。



## ＜A群溶血性レンサ球菌咽頭炎＞

全国レベルの第5週は、過去10年の同時期と比べると多めとなっています。都道府県別では、石川県、北海道、鳥取県の順で多く報告されています。千葉県は全国レベルより多めとなっています。千葉市の第6週は前週から増加し4.00となり、過去10年の同時期と比べると最多となっています。区別の発生状況は、緑区(9.25/定点)で流行発生警報開始基準値(8.0/定点)を上回り最多で、同区の2歳、3歳、5歳、6歳及び10歳代前半で多く発生報告がありました。今シーズンである2018年第36週から2019年第6週までの累積報告数は943件で、性別では男性が53.6%(505名)、女性が46.4%(438名)となっており、年齢階級別では4歳(15.1%:142名)、5歳(13.8%:130名)、6歳(12.0%:113名)の順で多くなっています。



## ＜伝染性紅斑＞

全国レベルの第5週は、過去10年の同時期と比べると最多となっています。都道府県別では、宮城県、山形県、新潟県の順で多く報告されています。千葉県は全国レベルより多めとなっています。千葉市の第6週は前週から減少し0.94となりましたが、過去10年の同時期と比べると非常に多くなっています。区別の発生状況は、稲毛区(2.0/定点)で流行発生警報開始基準値(2.0/定点)と並び最多で、同区の5歳で最も多く発生報告がありました。2019年第1週から第6週までの累積報告数は117件で、性別では男性が53.0%(62名)、女性が47.0%(55名)となっており、年齢階級別では4歳(20.5%:24名)、5歳(17.1%:20名)、6歳(15.4%:18名)の順で多くなっています。

